

基本方針

「加賀市版生涯活躍のまち」では、都市部からの中高年の移住を促進するだけでなく、若い世代の移住も視野に、既に加賀で暮らしている人も含め、加賀に来たい、住み続けたいと思える地域づくり推進します。そのために、地域資源や既存産業、既存の取り組みとの連携を重視した、加賀市らしいまちづくりに取り組みます。

I 既に加賀市で暮らす人も、新たに加賀市で暮らす人も、ともにつながりあう

新たに加賀に来たいという人を迎えられる地域づくりとして、すでに地域で暮らす人に注目した地域づくりを重視。地域のひとつひとつのつながりを高めることで、新たな人材を受け入れられる地域づくりにつなげます。

II 中高年だけでなく、若い世代の移住とも連携し、多世代が交流する

若い世代の移住促進事業である「ローカルベンチャー育成プロジェクト」、「若者等就労支援プロジェクト」と連携し、チャレンジできるまち『PLUS KAGA』推進事業として、若者、高齢者等が活躍できる「全員参加の社会」の実現を目指す包括的移住・定住促進に取り組み、既に加賀市に住む人も合わせて、世代が偏らない、多世代が交流する持続可能なまちづくりに取り組みます。

III 地域資源を活かした加賀市らしいまちづくり

「ものづくり」、「温泉」といった特徴的な加賀市の地域資源を中心に、自然や歴史文化、地域産業を活かした地域ブランディングを行い、加賀市らしさを移住促進に活かすとともに、加賀市で住み続けたいと思えるまちづくりをすすめ、加賀市らしいまちを継承していくことを目指します。

基本コンセプト

新たなチャレンジに向かう若者や元気な中高年の移住を促進するとともに、ももとの住民と新たに移り住んできた住民が、一緒に住みやすい地域を作っていく

移住促進・新しい力

ローカルベンチャー	若者就労支援	その他移住定住促進
創業にチャレンジする若い世代 地域資源を活かしたベンチャー起業型地域おこし協力隊 地域資源×人材	ジョブチャレンジOJTによる研修 若者の居場所 次のステージ作り 地域産業担い手確保 就労の場×人材	加賀市定住促進協議会 若年U・Iターン者雇用奨励金制度 伝統工芸等担い手工房借上支援事業 空き家バンク 等

加賀でチャレンジしたい 加賀ではじめたい、という人材を迎えられる地域づくり
 加賀で育ち、住み続けたいと思える地域づくり

地域づくり

加賀市版生涯活躍のまち

もともと住んでいる住人も、新しく来る方も、みんなつながりあい住みたい、住み続けたいと思える地域づくり

ひとつひとつがつながる仕組み
 ×
 地域資源を活かしたブランディング
 (温泉・ものづくり・歴史・自然)

加賀市版「生涯活躍のまち構想」 (概要版) (素案)

加賀市版生涯活躍のまちがもつべき機能



多世代交流

人のつながり作りや見守りを担う地域交流拠点

活躍の場

社会参画、生涯学習等の生き甲斐を感じられる場づくり

多世代向け住まい

若者向けシェアハウス アクティブシニア向け賃貸

ブランディング

日常から地域特性に触れ、誇りを感じられる仕組み

健康増進・ケア

地域包括ケアとの連携、つながりによる介護予防

多世代移住促進

ローカルベンチャー、若者就労支援事業等との連携

加賀市版生涯活躍のまちの効果

移住促進	アクティブシニアや若い世代の移住が促進され、地域に新たな人の流れが生まれます。
雇用創出	ローカルベンチャー育成プロジェクトや若者就労支援事業とも連携し、地域の就労機会を拡大させていきます。
定住促進	このまちに住み続けたい、戻ってきたいと思う人が増え、定住促進につながります。
健康増進	地域で暮らす人の孤立を防止、生きがいを感じながら暮らす人が増え、介護予防、健康増進につながります。
地域活性	地域に新たな視点や力が投入されるほか、地域の既存ストックの活用、ブランディングが進み、活気が取り戻されます。
他事業効果促進	産業振興行動計画や移住定住促進、子ども・子育て支援事業計画、高齢者お達者プランなど、様々な取り組みの効果を促進することが期待されます。

加賀市版生涯活躍のまちの進め方

● 実施地域選定

カバーエリア	顔の見える関係が作られる範囲を重視。「地域包括ケアビジョンとその方向性」で示す日常生活圏域をベース。
地域選定	空き家、飽き施設など既存ストックを活用。「ローカルベンチャー育成プロジェクト」「若者等就労支援事業」との連携も踏まえ、モデル地域を選定。
モデル地域候補	旧山中温泉医療センター跡地をモデルにプロジェクトを推進。進捗を見ながら、順次実施地域を広げる。

● 評価・推進体制

評価・推進体制	加賀市、地域再生推進法人(運営主体)、連携機関、地域住民等による地域再生協議会を設置。
---------	---

運営推進法人

運営推進法人の役割	地域交流拠点の運営(地域の見守り、生活支援サービス)、多世代交流の推進、活躍機会の提供、関連プロジェクトとの連携等。
想定される運営法人	民間事業者を想定。地域の特性を踏まえたプロジェクト内容により、様々な形態を検討。
選定の考え方	「加賀市版生涯活躍のまち基本計画」に基づき、公募。モデルプロジェクトで対象の絞り込みも想定。

加賀市版「生涯活躍のまち構想」 (概要版) (素案)

加賀市版生涯活躍のまちプロジェクト実施体制イメージ

